



やましろ地域ガイド

京都府山城広域振興局企画総務部企画振興室 〒611-0021 宇治市宇治若森7-6 TEL0774-21-2049 FAX0774-22-8865
山城広域振興局ホームページ <http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/>

山城広域振興局

検索

宇治茶の郷づくり

宇治茶を通じた和の文化の継承を図るため、山城地域の宇治茶の歴史的、文化的価値のある資源を活かした地域づくりを推進しています。

1月10日に、山城広域振興局ホームページに「宇治茶の郷」のコーナーが、新しく登場しました。



第3回春の大茶会

2月16日(土)午前10時～午後4時30分
文化パルク城陽
宇治茶の歴史文化・再発見シンポジウム・宇治茶健康フォーラム・宇治茶の淹れ方教室・手揉み製茶実演などのコーナーを設けます。
<http://www.ujicha.or.jp>



永谷宗円生家訪問
下岡久太郎氏と山田知事
宇治茶を味わいながら茶文化を語り合いました。

煎茶が初めてつくられた場所・永谷宗園翁生家の補修・復元が完成しました。次の世代へ送るこの尊い仕事は皆さんのおかげで実現しました。見学者の方々が「お茶ははじめようかな」と感じていただけるような茶文化の発信拠点として活用したいです。



永谷宗園翁顕彰会会長
安井 徳昭さん

京都府地域力再生プロジェクト支援事業でも応援しています。

クイズに挑戦!

① 宗園翁が煎茶製法を考案したのは西暦何年でしょうか。
【クイズの答えは3面下にあります】

農林商工部
☎0774-21-3229
☎0774-22-8865

ともに創る活力とやすらぎの山城交流圏
大事にしたい...
みんなの思い
地域力

地域の皆さんの思いと行動力が、暮らしやすい魅力的な地域をつくりまします。地域でがんばる皆さんを応援し、ともに創る活力とやすらぎの山城交流圏を築きます。

やましろ食育プロジェクト・地産地消の推進

地元農産物が、日常生活に活用されるとともに、子どもたちが興味を感じるよう、食育と地産地消のための情報発信を進めます。

今年度は、幼稚園・保育所に加え、井手町立多賀小学校、宇治田原町立田原小学校で、「綴喜おふくろ伝承の会」の皆さんの協力をいただきながら「食農体験講座」を開催しました。



枝豆でずんだもちを調理
栄養教諭村田 幸代さん

食育というと難しく聞こえるけど、食べることはとても大切なこと。友達や家族と一緒に、作物や料理をつくってくれた人に感謝しながら、お話ししながら、分け合って食べる。地元でとれた野菜をみんなと料理して食べるともっと楽しい。嫌いなものも食べられるかも。捨てたらもったいないよ。食は、自然への感謝、人やものへの思いやり、好奇心を育てながら、体を育てます。



黒大豆の枝豆の定植と収穫

地産地消のすすめ

菊菜のカッテージチーズ和え

材料(4人分)
菊菜...1束
しめじ...1/2パック
酒...小さじ1
いりごま...大さじ2
カッテージチーズ(うらごしタイプ)...100g
濃口醤油...小さじ1

作り方
1. 菊菜はゆでて4cmの長さに切っておく。
2. しめじはほぐし、酒をふり、蒸し煮にする。
3. ごまはすり、カッテージチーズと醤油を加え、混ぜ合わせ、水気をきった1・2を加え和える。



クイズに挑戦!

② 写真の農産物の名前は何でしょう。



農林商工部 ☎0774-21-3229 ☎0774-22-8865
山城教育局 ☎0774-62-0148 ☎0774-62-9207

第1回 やましろ未来っ子 小学校EKIDEN



やましろで走ってつなぐ未来へゴール

12月8日(土)、山城総合運動公園(太陽が丘)で山城地域の5ブロック(宇治、城陽、久御山、綴喜、相楽)の代表校26校が駅伝と持久走を競いました。

山城地域の子もたちが、楽しくいきいきと汗を流し交流しました。

いきいき団塊の世代

「やましろ地域 熟年営農チャレンジ塾」

団塊の世代を対象に、農業の新たな担い手となっていただくため、基礎・実践コース(2年間)の営農塾を精華町で開設しました。農業の基礎知識講座をはじめ、ほうれん草、ラディッシュ、白菜、大根、小松菜、春菊などを栽培し、直売所での販売も体験予定です。今回の参加者は15人、40~60歳代、うち女性が3人です。

農林商工部 ☎0774-21-3211 ☎0774-22-8865



「富野いいきセミナー」開講中

団塊の世代を対象に、メタボリック症候群の予防、ウォーキング、そば打ち体験など、健康・生きがいづくり講座をモデル事業として実施しています。

農林商工部 ☎0774-21-2192 ☎0774-24-6215

定年退職して1年間何もできなかった。これではだめと思い新しいチャレンジです。まずは家庭菜園からはじめようと思いますが、遊休農地を貸してくれる制度ができるならぜひ利用したいです。



子どものころ祖父母の家で体験した畑作業がなつかしく、自分でもやりたいと思いました。



野菜が育ってくるのを見るのがとても楽しい。講習は2週間に1回だけど、あいまに水やりをしています。



以前から農業をしてみたいと思っていて、新聞の募集記事を見てすぐに申し込みました。将来は農業に従事したいと本気で考えています。

クイズに挑戦!

③ 主にサラダに使われるラディッシュ(ハツカダイコン)の「原産地」はどこでしょうか。



京都府地域力再生プロジェクト

地域の皆さんの、思いと力が、暮らしやすい魅力ある京都府・やましろをつくりまします
地域でがんばる皆さんを応援します

やましろ発 地域力再生フォーラム
地域・NPO・大学・行政の協働・交流を考える
1月19日(土)午前10時~ 「ゆめりあうじ」(JR宇治駅前)にて
パネルディスカッションと分科会・交流会

立命館大学政策科学部准教授 桜井 政成さん
京都文教大学臨床心理学科准教授 三林 真弓さん
NPO法人 ふるさと案内 かも 会長 西村 正子さん
京田辺市田辺区区长 田邊 昭喜さん
コーディネータ きょうとNPOセンター 常務理事 深尾 昌峰さん
企画振興室 ☎0774-21-2049 ☎0774-22-8865